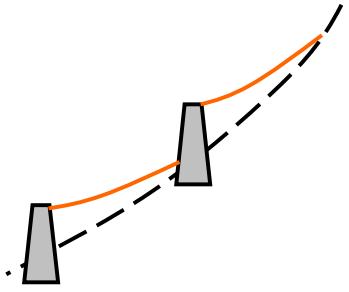


【宮城県内の対策】(7月11日15時現在)

東北森林管理局 宮城北部森林管理署

実施箇所	これまでの取組状況
①国道398号線へ接続する林道の緊急整備 	<p>・被災した国道398号線の緊急復旧工事のための資材運搬路として、鎌内国有林林道を緊急に整備(18日より緊急車両(工事車両)通行中)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">工事完了</div>
②(市道)馬場駒の湯線の整備 	<p>荒砥沢ダム上流部の復旧対策のほか、孤立化した集落(栗原市耕英地区)への通行確保にも資する(市道)馬場駒の湯線の崩土を除去(国有林に接する部分の崩土除去を6月22日完了)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">工事完了</div>
③栗駒ダム上流  放森地区(7月10日)	<p>【警戒避難支援対策】 ・土石流センサー1基設置(駒の湯温泉搜索現場の安全対策)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">設置済</div> <p>【応急・復旧対策】 ・7月4日 放森地区の応急対策として大型土のう積工に着手 ・7月10日 国有林側への据付完了(330個) (バックホウ、ブルドーザ計6台、2班9人体制)</p>
④荒砥沢ダム上流  荒砥沢ダム監視カメラ画像(7月3日)	<p>【警戒避難支援対策】 ・土石流センサー2基・傾斜計1基設置 ・監視カメラ1機設置</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">設置済</div> <p>【応急・復旧対策】 (二迫川地区 地すべり地内の排水工事) ・6月23日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・7月1日より工事現場までの作業道整備開始 ・7月5日より排水工事に着手 (バックホウ2台、6人体制、排水工事用作業道の整備)</p> <p>(二迫川地区 ダム上流部の地すべり調査) ・6月27日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・7月3日より地すべり調査に着手</p>
 排水工事用作業道整備(7月4日)	

【宮城県内の対策2】(7月11日15時現在) 東北森林管理局 宮城北部森林管理署

実施箇所	これまでの取組状況
⑤花山湖上流  小川原地区 実施設計調査業務状況 〈土留エイマージ図〉  ※点線は元の斜面 傾斜が緩やかになり、土砂が安定する。	<p>【警戒避難支援対策】 ・土石流センサー1基設置 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">設置済</div> (土石流センサー、水位計の追加設置を検討中)</p> <p>【応急・復旧対策】 (一迫川地区(小川原地区) 崩落土砂流出防止対策(土留工)) ・6月23日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・7月1日より実施設計調査に着手</p> <p>(一迫川地区(河原小屋沢) 溪間対策(治山ダム)) ・6月27日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・7月4日より実施設計調査に着手</p> <p>(一迫川地区(湯ノ倉上流) 溪間対策(治山ダム)) ・7月2日 国有林野内直轄治山災害関連緊急事業採択 ・7月11日より実施設計調査に着手</p> <p>《今後の予定》 (一迫川地区(小川原地区)) ・実施設計後、土留工に着手予定 ※土留工:崩壊斜面の表土を動かないようにすることで、 崩壊の拡大を防止する工事</p> <p>(一迫川地区(河原小屋沢)) ・実施設計後、工事用作業道の整備に着手予定</p>
⑥県道築館栗駒公園線(行者滝周辺) 	<p>【応急・復旧対策】 ・流木による二次災害を防ぐため、行者滝周辺の倒木等を処理 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">工事完了</div></p>
⑦林道の復旧事業  被災した林道の現況(マダラ沢林道)	<p>【応急・復旧対策】 ・7月8日 国有林林道3路線の林道施設災害復旧事業採択 (揚石林道、マダラ沢林道、山王林道)</p>

【宮城県内の対策3】(7月11日15時現在) 東北森林管理局 宮城北部森林管理署

実施箇所	これまでの取組状況
現地調査等の結果	<p>○栗駒ダム上流・荒砥沢ダム上流・花山湖上流に設置した土石流センサー、監視カメラからの情報では、現地の異常は確認されていません。(7月11日15:00現在)</p> <p>○栗駒ダム上流、荒砥沢ダム上流、花山湖上流の現地調査(7月10日)を実施しましたが、前回に比べ、被害の拡大は確認されませんでした。</p>

※ 赤字は新たに開始したもの